

ろうさい ニュース

令和2年

2月号

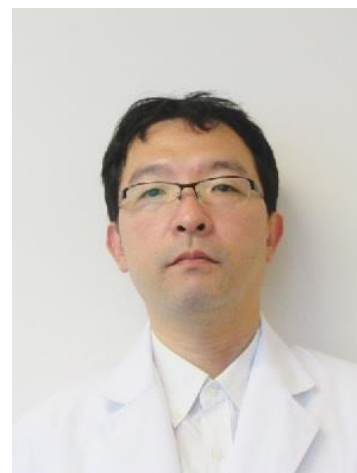
第426号

当院に患者さんをご紹介くださっている先生方には、感謝申し上げます。
地域の皆様からの信頼に応え続けるために「アットホームなハイクラスの病院」
を理念に取り組んでいます。

■新規採用医師の紹介

1月より赴任いたしました山下修平と申します。

平成12年に浜松医科大学を卒業し、浜松医科大学にて放射線医学全般について、研修医として指導を受けました。その後、掛川市立総合病院、聖隷浜松病院勤務を経て再び浜松医科大学に戻り、放射線診断学全般につきまして核医学、IVR（画像化治療）を含めて研鑽いたしました。また、浜松医科大学では、放射線取扱主任者も担当いたしました。出身は兵庫県ですが、大学入学以降、静岡県西部でずっと暮らしており、こちらでの生活の方が長くなっております。今後は浜松労災病院での勤務を通じて、これまでの経験をもとに、地域医療により一層貢献いたしたく存じます。なお、画像診断機器共同利用による地域連携におきましては、これまではCT、MRIが中心でしたが、核医学部門でも積極的に展開できればと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



■循環器内科の治療について

循環器内科非常勤医師 綿貫 正人

『抗凝固療法を行っていたにもかかわらず、なぜ心原性脳梗塞を生じてしまったのか』

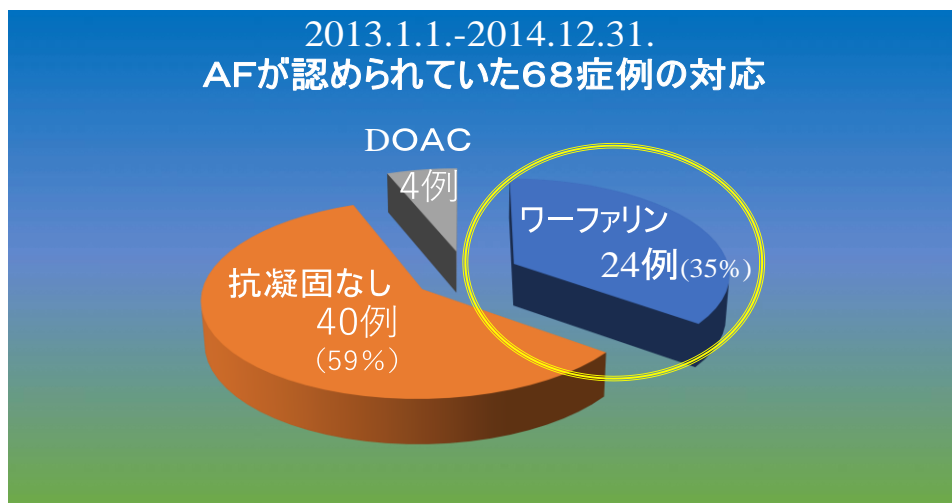
前回、心房細動に対する抗凝固療法を唱道している最前線の医師たちが、自身の臨床現場では及び腰であったことで、特に80歳以上の高齢者の心原性脳梗塞の予防が不十分であったことをお示しました。

今回は『抗凝固療法を行っていたにもかかわらず、なぜ心原性脳梗塞を生じてしまったのか』についてのデータをお示します。

図1は2013年から2年間のデータです。

入院前から心房細動が知られていた心原性脳梗塞患者の35%にワーファリン治療が行われていました。ワーファリン投与にも関わらず何故脳梗塞が予防できなかったのか。これらの患者さんの入院時のINRを調べてみますと治療域のINRを示した例は8%、24名中2名が低いINRであったことがわかりました。伏見レジストリーでも指摘されていた under dose の問題が認められました。

<図1>



このINR定値の問題点が指摘されたのちのデータを見てみましょう。

問題点は果たして解決したのでしょうか。

<図2>

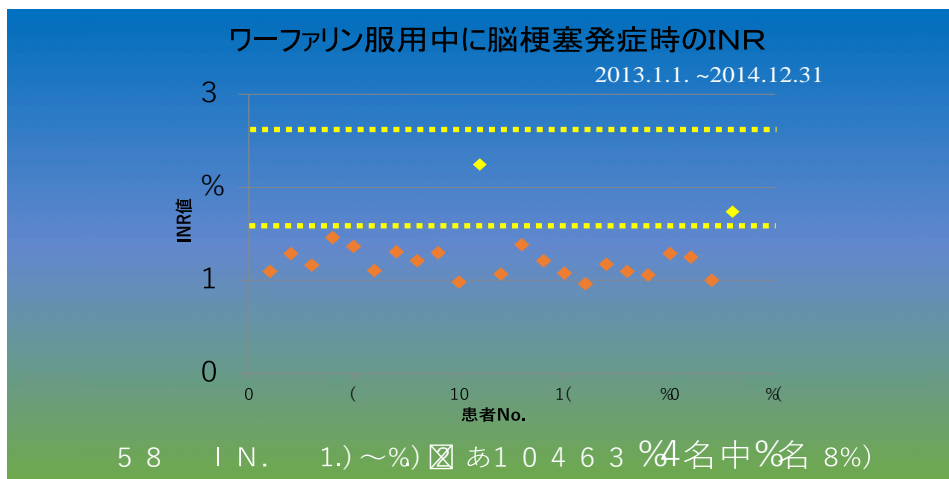
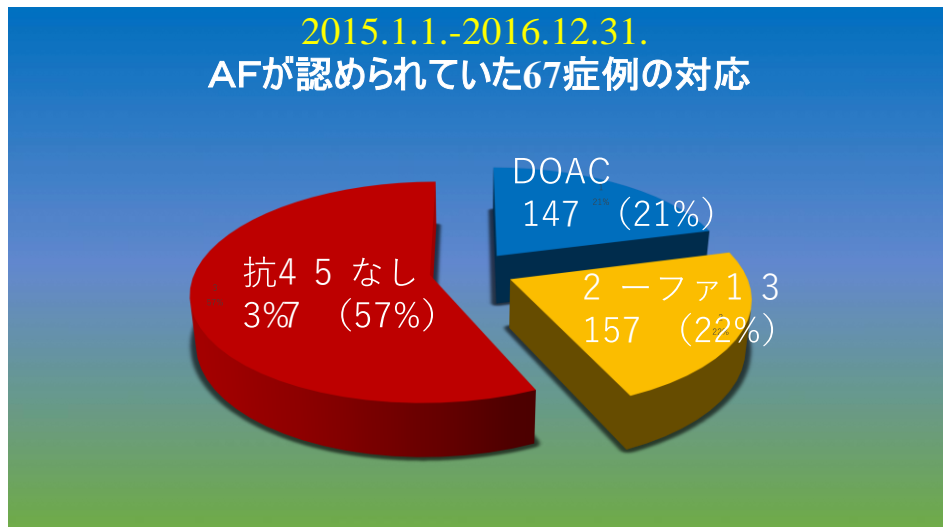


図3は2015年からの2年間のデータをまとめたものです。

<図3>



ワーファリン服用下にて15人の患者が心原性脳梗塞をきたしました。

残念ながら図4に示した様に INR1.6~2.6 の治療域であった症例は15名中2名(13%)と改善を認められませんでした。

心原性脳梗塞発症時のみ INR 低値であったのかをカルテやデータを詳細に検討したところ大きな問題点が浮かび上がってきました。

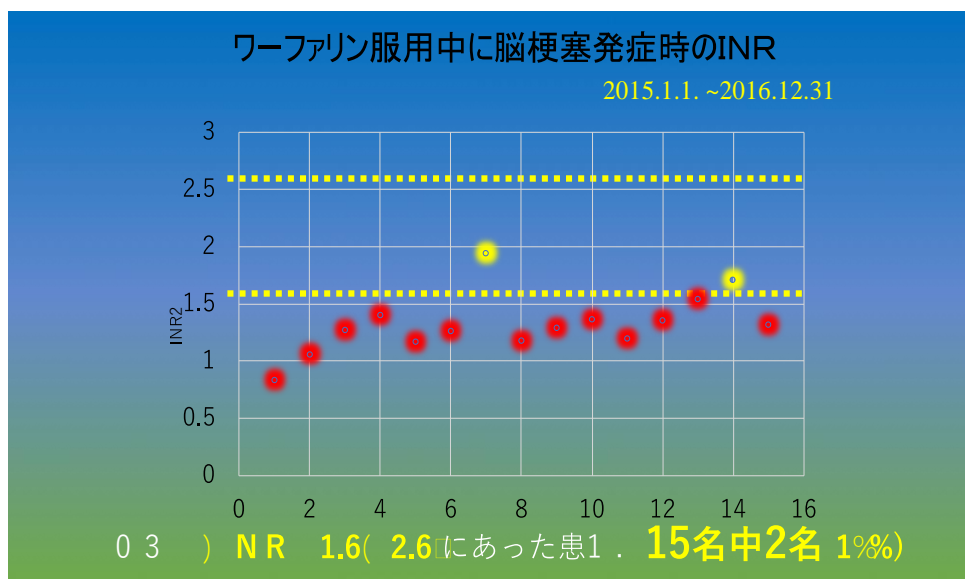
過半数の症例で INR は低いままでフォローされていることが判明いたしました。

言葉を変えるなら、担当医が意図的に低値に維持していたことがわかりました。

『抗凝固療法をしていますというポーズは取りたい。・・・でも脳出血は絶対生じてもらっては困る。悪い評判が立ってしまうから。』ということだったのかも知れません。

ワーファリンでの抗凝固療法において改善が可能である問題点は、意図的な under dose との試験が得られましたが、それでは DOAC での問題点は何でしょうか。

<図4>



今回は DOAC における抗凝固療法での課題について紹介いたします。

浜松ろうさい病院 休日乳がん検診

働いている方や主婦の方等で、「平日は忙しくて受診が難しい」という女性のために、休日乳がん検診を下記のとおり実施します。

記

日 時：令和2年2月9日（日）8時～12時

費 用：浜松市発行の無料クーポン券をお持ちの方 **無料**
がん検診受診券ハガキをお持ちの方は、一部負担金のみ
自費の方 5,500円（税別）

内 容：マンモグラフィ撮影 撮影技術認定取得の**女性**技師による撮影
視触診と結果説明 読影認定取得の医師が担当

締 切：令和2年2月7日（金）

お申込み・お問い合わせ：浜松ろうさい病院 健康診断部

がん医療従事者研修会の開催について

医療従事者を対象とした研修会を下記のとおり開催いたします。皆様の参加をお待ちしております。

日 時：令和2年2月10日（月）18:00～19:00

場 所：浜松労災病院 6階大会議室
（浜松市東区将監町25）

演 題：「小児・AYA世代がんの治療と支援」

演 者：浜松医科大学医学部附属病院
小児科 講師 坂口 公祥 先生

※医療従事者を対象とした研修会です。

※本研修会は「日本医師会生涯教育制度履修単位1単位」、カリキュラムコード10
です。

全国医師会研修管理システムを利用するため、医籍番号を当日受付にてお申し出
ください。

※参加費は無料、事前の申し込み等は不要ですので、お気軽にお越しください。

問い合わせ先：浜松医科大学医学部附属病院腫瘍センター

〒431-3192 浜松市東区半田山 1-20-1

電話 053 (435) 2491

主催：浜松医科大学医学部附属病院 共催：浜松ろうさい病院 後援：浜松市医師会

独立行政法人 労働者健康安全機構

電話 053-411-0366

受付時間

浜松ろうさい病院 地域医療連携室 fax 053-411-0315 月～金 8:15～18:00 土 8:15～12:00